

第 28 回 中部手話スピーチコンテストを開催しました

11月16日（土）各務原キャンパスで「第28回中部手話スピーチコンテスト」を開催しました。

このコンテストは、聴者と聴覚障がい者の共生が実現できる社会を目指し、手話の普及と聴覚障がい者福祉の推進を図ることを目的として毎年開催しています。

本コンテストでは、「手話スピーチ部門」と「手話朗読部門」の2部門に分かれて発表を行います。コンテストではおよそ200名の観客を前に、「手話スピーチ部門」に7名、「手話朗読部門」には6組（個人5名、グループ1団体）が出演し、素晴らしい発表を行いました。

『手話スピーチ部門』は選択テーマ「夢・家族・手話・わたしの街自慢」もしくは自由テーマ、『手話朗読部門』は詩や童話など自由な題材を用いて、自分の思いを様々な工夫を凝らして表現しました。

また、今年は本学手話サークルの卒業生をお招きして、来場者全員で手話に挑戦する「ミニ手話講座」を行いました。会場が一体となって「ありがとう」、「おめでとう」、「拍手」などの手話を学び、早速学んだ手話を使って発表者の皆さんを応援しました。

記念講演では、NHK手話ニュースキャスターとしても活躍される、埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園教諭の戸田康之さんにご講演いただきました。

「ろう者の生きる力を育む教育実践」というテーマで、実際の現場のお話を交えた興味深く貴重なお話を伺うことができました。

【コンテスト結果】

入賞者	氏名	発表タイトル
知事特別賞	宮川 桜 (揖斐高等学校)	やりたいこと
優秀賞 (手話スピーチ部門)	多田 尊子 (中部学院大学通信教育部)	コーダ歴30年 (聴者であること)
優秀賞 (手話朗読部門)	『チップとデール』 金神 龍介 村田 みか (中部学院大学短期大学部)	ねずみくんのチョコッキ
奨励賞 (手話スピーチ部門)	上田 紗瑚 (桜花学園高等学校)	手話で届けたい私の「声」
奨励賞 (手話朗読部門)	栂島 千尋 (中部学院大学)	はけたよ はけたよ
中日賞 (会場特別賞)	『チップとデール』 金神 龍介 村田 みか (中部学院大学短期大学部)	ねずみくんのチョコッキ